

競技結果

第2回 ABO cup ドクターズ フレンドシップ トーナメント in AOMORI

Results

プレーヤー部門				サポートプレーヤー部門			
クラス	順位	氏名	スコア	クラス	順位	氏名	スコア
グランプリの部 【スクラッチ競技】	優 勝	吉田 隼人	78	グランプリの部 【新ペリア競技】	優 勝	相坂 龍	70.4
	準優勝	元木 健二	80		準優勝	星川 学	70.6
	第3位	伊藤 寿	81		第3位	澤田 光広	71.2
オープンの部 【新ペリア競技】	優 勝	磯井 魁	73.4	オープンの部 【新ペリア競技】	優 勝	金子 達也	73.2
	準優勝	伊藤 常男	74.0		準優勝	薄田 章博	73.6
	第3位	古田 謙	74.8		第3位	小林 庸亮	73.8
フレンドシップの部 【新ペリア競技】	優 勝	吉田 幸司	80.4	フレンドシップの部 【新ペリア競技】	優 勝	小森 幸男	76.4
	準優勝	山本 あい	82.6		準優勝	工藤 猛	77.0
	第3位	丹羽 海太	83.4		第3位	鄭 健錫	77.4

※ グランプリの部プレーヤー部門はスクラッチ(グロス)、その他は新ペリア方式によるネットスコアです。

特別賞

ベストグロス賞	グランプリの部 澤田 光広【76】 / オープンの部 小林 庸亮【81】 / フレンドシップの部 小森 幸男【92】
ニアピン賞	グランプリの部 奥入瀬 2番 渡辺 勝 / 8番 佐伯 誠治 / 十和田湖 5番 村上 共生 / 8番 伊藤 寿
	オープンの部 十和田湖 5番 今井 文子 / 8番 桑田 秀美 / 南八甲田 2番 佐々木 清 / 7番 桑田 秀美
	フレンドシップの部 南八甲田 2番 鄭 健錫 / 7番 山本 義昌 / 奥入瀬 2番 渡辺 直 / 8番 該当者なし

グランプリの部プレーヤー部門は、**吉田 隼人 選手がグロス78で優勝**。昨年に引き続く**2連覇**を達成されました。第1回大会ではプレーオフの末に手にした栄冠を、青森の地でも守り抜いた形となります。

新ペリア方式を採用したオープンの部プレーヤー部門では**磯井 魁 選手**、フレンドシップの部プレーヤー部門では**吉田 幸司 選手が優勝**されました。ゴルフ歴の長い方も、始めて間もない方も、障がいの程度にかかわらず、誰もが最後まで優勝を狙える一日になるように、本大会はクラスと部門を分け、それぞれに応じた条件を整えて競技を行いました。

大会を終えて

Closing Remarks

本大会は、プレーヤー30名・サポートプレーヤー39名、合わせて69名の皆様にご参加いただきました。北は北海道から南は大分まで、全国各地からお集まりいただけましたことは、この大会が地域の枠を越えて受け止められつつある証と受け止めております。

コースでは、プレーヤーとサポートプレーヤーが同じ組で18ホールをともに歩きました。はじめは初対面という組も、ホールを重ねるごとに会話が増え、ナイスショットには誰からともなく拍手が起こり、グリーンの上には自然と笑顔が広がってゆきました。スコアの巧拙を越えた友情が生まれた一日であったと思います。

晴天にも恵まれ、事故もなく一日を終えることができました。障がいの有無を越えて同じフィールドに立つという本大会の理念は、順位表とは別のところで確かに形になったと感じております。

第1回大会は北海道、第2回は青森。開催地を移しながら回を重ねることで、障がい者ゴルフに触れる方の輪は着実に広がってまいりました。第3回大会に向けまして、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

御礼

Acknowledgements

本大会は、多くの皆様のご支援によって実現いたしました。ご後援を賜りました **スポーツ庁、青森県、青森市、十和田市教育委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益社団法人日本リハビリテーション医学会、東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座、日本スティミュレーションセラピー学会、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、東奥日報社**の各団体、特別協力を賜りました**青森ロータリークラブ**、会場をご提供いただきました**十和田湖高原ゴルフクラブ**、そして広告協賛・ご寄付という形でお力添えくださいました企業・団体・個人の皆様に、心より御礼申し上げます。賜りましたご支援は、大会の運営費および参加者サポート費、障がい者スポーツの普及啓発活動に活用させていただきます。

DGA 日本障害者ゴルフ協会 公式交流試合

第 2 回 ABO cup ドクターズ フレンドシップ トーナメント in AOMORI

開催報告書

Tournament Report 2026

2026.8.28 〔金〕

十和田湖高原ゴルフクラブ / 表彰式:ウエディングプラザ アラスカ

このたびは、第2回 ABO cup ドクターズ フレンドシップ トーナメント in AOMORI に格別のご支援を賜り、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、本大会は晴天のもと、事故なく無事に終了することができました。

北は北海道から南は大分まで、全国各地より**69名**の皆様にお集まりいただき、障がいのある方とない方が同じ組で18ホールをともに歩き、声を掛け合い、笑顔の絶えない一日となりました。ここに開催のご報告を申し上げますとともに、賜りましたご厚情に心より御礼申し上げます。



開会式直後、十和田湖高原ゴルフクラブ クラブハウス前にて / 参加者69名と大会を支えてくださった関係者の皆様

Participants

69 名

Players

30 名

Support Players

39 名

Groups

18 組

第 2 回 ABO cup ドクターズ フレンドシップ トーナメント in AOMORI 事務局

〒038-0003 青森県青森市石江3丁目1番地(青森新都市病院 内) TEL : 017-757-8750 / FAX : 017-788-9901
E-mail : dr-friendship@yushinkai.jp / 公式サイト : https://dr-friendship.com

主催：特定非営利活動法人 日本障害者ゴルフ協会

大会の一日

2026年8月28日(金) 十和田湖高原ゴルフクラブ / 天候:晴

開催概要

Outline

日 時	2026年8月28日(金) 天候:晴
競技会場	十和田湖高原ゴルフクラブ(青森県十和田市) 奥入瀬・南八甲田・十和田湖 各コース
表彰式会場	ウエディングプラザ アラスカ(青森県青森市)
競技方法	18ホール ストロークプレー / グランプリの部・オープン部の部・フレンドシップの部の3クラス
主 催	特定非営利活動法人 日本障害者ゴルフ協会



大会の様子

The Day

本大会は、障がいのある方が「プレーヤー」、障がいのない方が「サポートプレーヤー」として、各組2名ずつ、計4名で18ホールをともにプレーする形式で行われました。プレーヤーもサポートプレーヤーも、それぞれ独立して成績を集計する競技者です。車いす、義肢、杖、クラブの振り方も体の支え方も人それぞれですが、同じフェアウェイに立ち、同じグリーンでパットを打ちました。



プレーの記録

On the Course



表彰式・懇親会

Award Ceremony

競技終了後、会場を青森市のウエディングプラザ アラスカに移し、表彰式・懇親会を執り行いました。オープニングは津軽三味線の演奏で皆様をお迎えし、式の途中にはねぶた囃子を披露。青森ならではのもてなしに会場は大いに沸き、受賞者を称える拍手と笑い声の絶えない、終始和やかなひとときとなりました。



オープニングを飾った津軽三味線

日本障害者ゴルフ協会
松田 治子 代表理事

安保 雅博 大会長

亀田 愛里 アンバサダー



グランプリの部(プレーヤー)
優勝 吉田 隼人 選手

オープンの部(プレーヤー)
優勝 磯井 魁 選手

フレンドシップの部(プレーヤー)
優勝 吉田 幸司 選手